

シルバーだより

# かすみがうら

令和 5 年 1 月 16 日発行 公益社団法人かすみがうら市シルバー人材センター  
編集 広報委員会 かすみがうら市宍倉 5462 TEL 029-898-3130

第 36 号

会員総数 249 名 男性 159 名 女性 90 名 (令和 4 年 11 月末日現在)

## 明けましておめでとうございます

当市の雪入ふれあいの里公園から撮った日の出

市内の皆様へ

シルバーだよりの  
全戸配布について

新年明けましておめでとうございます。

今年も市のご協力により、三年目になります市内・全戸配布をさせていただくことができました。

当「公益社団法人かすみがうら市シルバー人材センター」は市内にお住いの六十歳以上の方を会員として現在約二五〇名の方に、地域の日常生活に密着した就業の機会を提供しております。高齢者の社会参加に積極的に貢献しております。

また、会員の皆さんにはこれまでの経験や知識・技能を活かされ、臨時的な作業から短時間・短期間のものを始め、定期的な施設管理など多種多様な仕事に就業されております。

この「シルバーだよるかすみがうら」は年二回会員向けの情報誌として発行しておりますが、さらなる充実した内容に広報委員会として努力してまいりたいと考えております。

ぜひご一読いただければ幸いです。

(広報委員会)

新年のご挨拶



理事長  
飯塚 貞夫

新年明けましておめでとうござい  
ます。

会員の皆様にはご家族お揃いで輝か  
しい新年をお迎えのこととお慶び申  
上げます。

日頃より市を始め関係機関・地域の  
皆様には当センターへのご理解とご協  
力を賜り深く感謝申し上げます。

シルバー人材センターといたしまし  
ては、少子高齢化が進むなか、高齢者  
の就業を通し健康維持を始めとし地域  
に密着しながら社会参加を目指して  
おります。また、センターが担う役割と  
して、尚一層地域に期待される組織と  
なるために努力を重ねております。

現在、会員数は約二百五十名で市内  
の皆様から多種多様な仕事を賜り就業  
しております。会員は七十代が多く安  
全第一に経験と技能を活かしながら生  
涯現役時代の実現を心得ながら就業し  
ております。

センターでは会員拡充が大きな課題  
となっております。こうした課題解決  
とともに、今後とも地域の皆様とも  
に発展して参りたく存じますので、ご

支援・ご協力の程をよろしくお願い申  
上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大も  
心配されております。ワクチン接種や  
三密を避け、手指の消毒・マスクの着  
用等の感染防止を各自で対応なされま  
して穏やかな一年でありますことを念  
じ、併せて皆様のご健勝とご多幸をご  
祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさ  
せていただきます。



かすみがうら市長  
宮嶋 謙

新年明けましておめでとうござい  
ます。

希望に満ちた輝かしい新春をお迎え  
のこと、心からお慶び申し上げます。

日頃より、かすみがうら市シルバー  
人材センターの会員の皆様におかれま  
しては、高齢者の雇用安定と地域社会  
の活性化へご貢献いただき、更には市  
政各般にわたり、深いご理解と温かい  
ご支援・ご協力を賜り、厚く御礼を申  
上げます。

昨年を振り返りますと、コロナ禍や  
ウクライナ情勢に伴い電力・ガス等の  
価格高騰など、市民生活にも大きな影  
響があったと思いますが、皆様の創意  
工夫により困難を乗り越え、活動を継

続いただきましたことに、深く敬意を  
表します。市といたしましても、気を  
緩めることなく、引き続き、茨城県や  
関係機関と連携し、必要な対策を講じ  
てまいります。

さて、長寿社会を迎える中、「人生  
百年時代」を全ての人が元気に活躍し  
続けられる社会、安心して暮らすこと  
のできる社会をつくるのが求められ  
ております。このような中、活力ある  
高齢社会を支える地域の中核的組織と  
して、シルバー人材センターが担う役  
割は一層重要なものとなっているとこ  
ろであります。

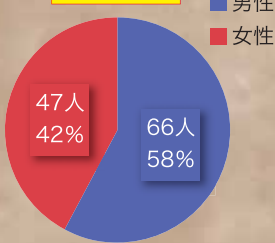
市といたしましても、皆様方が長年  
培ってきた豊かな知恵や経験、技術を  
生かし、生涯現役社会の実現に向けて  
幅広く社会に参加、貢献していただ  
けるよう、引き続き、シルバー人材セ  
ンターの運営を支援してまいります。

結びに、シルバー人材センターの益  
々のご発展と、皆様方のご健勝・ご多  
幸を心からご祈念申し上げますと  
も、今後とも市政に対しまして、変  
わらぬご支援とご協力をお願い申し上  
げまして、新年の挨拶といたします。

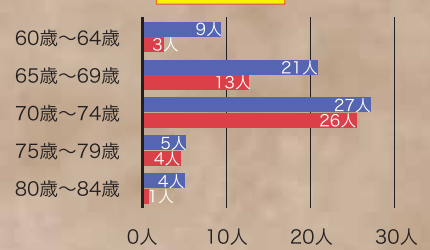


入会会員の状況 (令和元年4月～4年11月)

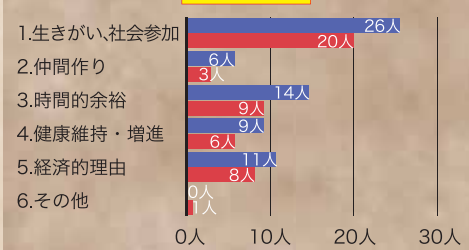
男女比率



年齢階層



入会動機

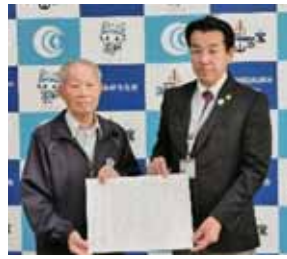


◆入会会員の男女比率は男性が少し多く入会されています ◆年齢階層では65歳から74歳の方が多く入会されています  
◆入会の動機は男女とも生きがい・社会参加の方が多く見受けられます

### 市長と市議会議長に 要望書提出



茨城県シルバー人材センター連合会を主幹とした令和五年度補助金等統一要望書を令和四年十一月十日にかすみがうら市長と市議会議長に提出いたしました。



シルバー人材センターの事業運営は会員の就業による事業費と市からの補助金で運営されており、補助金の支援が重要となっております。また、事業運営からも市からの公共事業の安定的な発注を必要とするところです。

是非、要望の趣旨をご理解いただきましてご支援を賜りますようお願いいたします。

### 安全衛生委員会



冬季の事故防止の徹底をお願いします

安全衛生委員長 菅澤 信義

安全衛生委員会では、会員の皆様の

安全就業を推進するために諸活動を行っています。その一環として次のような「冬季の事故防止」を積極的に働きかけています。会員の皆様におかれましては、ぜひより一層の徹底をお願いいたします。



・日が短くなってきておりますので、就業現場との往復時の交通事故に注意しましょう。

・日没時の早めの点灯を心がけましょう。

・路面の凍結や、積雪によるスリップに注意しましょう。

・橋の上の路面は凍結しやすいので特に注意しましょう。

・運転中の携帯電話の使用は禁止です。夜間歩行時は夜光反射材を着用しましょう。

・冬季の健康維持のため、防寒対策を行い急激な気温の変化に備えましょう。

・新型コロナウイルス対策のため、三密（密集・密閉・密接）を避け、マスク・うがい・手洗いの徹底をしましょう。

### 刈払機作業スタッフ 講習を開催



令和四年十一月二十二日、二十三日の二日間、かすみがうら市農村環境改善センターにて開催、二十三名の方にご参加いただきました。

この講習は厚生労働省委託の「高齢者活躍人材確保育成事業」として茨城県シルバー人材センター連合会主催のもと、新規入会会員の確保・育成を主な目的として開催されました。



座学講習の模様



実技講習の模様



一日目は、刈払機に関する知識や点検・整備方法・振動障害の予防などの座学講習、二日目は歩崎森林公園にて刈払機の基本操作やメンテナンスの仕方など実技講習を行いました。

実技講習では実際に草刈作業を行い、作業前に周囲の安全確保を行うことや作業中はお互い十分離れて作業を行うこと等、日々作業をしていく中でついおざなりになってしまう部分も再確認することができました。

未だコロナ禍

ではありますが、情勢を見つつ今後各種講習会を実施して参りますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

(梅澤記)

あなたの豊かな知識と経験を 社会のために活かしませんか

シルバー人材センター

# 会員募集中!!

生き甲斐  
づくり  
応援団

事務分野  
文書管理事務  
毛筆・筆耕  
宛名書き  
受付事務など

一般分野  
除草・草刈・包装  
公園清掃  
樹木消毒  
屋内外清掃など

技能分野  
植木手入れ  
大工仕事  
障子張り  
ペンキ塗りなど

サービス分野  
福祉  
家事援助など

管理分野  
施設管理  
駐車場管理

公益社団法人 かすみがうら市 シルバー人材センター

〒300-0121 茨城県かすみがうら市倉倉5462(ウエルネスプラザ内) ☎ 029-898-3130 FAX 029-840-8130

※現在のところ募集を中断している仕事もあります。

# 発注者の声



## 宗教法人文殊院 黒澤彰哉

(敬称略)

当寺は、下志筑にある真言宗智山(ちさん)派の寺院で、京都の智積院(ちしゃくいん)を総本山とし、成田山新勝寺・川崎大師平間寺・高尾山薬王院を大本山としています。

寺としての宗教活動は、葬儀や法事のほか、厄よけの寺として祈願を行っています。本尊の文殊菩薩が、卯年の守護仏であることから、県内外から卯年生まれの方がお参りになり、文殊菩薩と結縁を結ばれています。

ところで、住職の仕事には、葬儀や法事などの法務のほか、境内の美化を保つための作業(さむ)があることをご存知でしょうか。というより、住職の仕事の大半は、作業といっても過言ではありません。



市営の歴史施設である富士見塚古墳公園で施設管理の仕事をやらせて頂き、早や四年となりました。ここでの勤務形態は管理人一名による日勤であり、シルバー会員三名によるシフト勤務となります。シフト日程は、毎年度始めに事務局で決めて頂きますが、会員の日々の日常生活の都合で日程通りの勤務に支障が出る場合があります。その時には三名の会員のチームワークで日程調整して対応していきます。

勤務内容は、公園に併設されている

せん。当寺では、寺族三人で約三千坪の境内の除草作業や、落ち葉掃きなどを行っています。

ただ、どうしても出来ないのが、樹木の剪定や生垣の刈込です。以前は、檀家の造園業の方にお願ひしていました。が、廃業することになったため、次にどなたにお願ひしたらよいか困っていました。その時、知人から紹介されたのがシルバー人材センターです。

現在では、十年近くも同じ方に来ていただき、作業を行っていただいております。作業時期や作業内容など、安心してお任せできるのが、何よりも嬉しいことです。

# 会員の声



## 兼田雄司

(敬称略)

市営の歴史施設である富士見塚古墳公園で施設管理の仕事をやらせて頂き、早や四年となりました。ここでの勤務形態は管理人一名による日勤であり、シルバー会員三名によるシフト勤務となります。シフト日程は、毎年度始めに事務局で決めて頂きますが、会員の日々の日常生活の都合で日程通りの勤務に支障が出る場合があります。その時には三名の会員のチームワークで日程調整して対応していきます。

勤務内容は、公園に併設されている

展示館の開館に始まり、トイレ等の清掃と備品状況等の確認および来館者の受付を行います。また公園の巡回を行い、ゴミ拾い、看板等の備品状況の確認等を行います。終業時には、公園含む来園者数等を日誌に記載報告し、最後に施設を行い閉館します。勤務場所は自然に囲まれた環境ですので、丘の上にある古墳への経路の約二百段の石段に積もる落葉等の清掃は一年中欠かす事が出来ません。



一名勤務ですのでさみしい面はありますが、歴史好きの来館者との古墳等の歴史談義は楽しいです。また昨今のコロナ禍で開催が縮小されていますが、歴史博物館主催のイベント等の手伝いをさせて頂くのも楽しいです。

公園は春には桜名所へと一変します。見応えありますので、ぜひ一度ご来園下さい。



# いつまでも働く喜びから無事故から

シルバー人材センター安全就業スローガン。スローガンは集めて募集した作品です。令和2年度から3年間統一のスローガンです。



清掃作業 (森林公園)



清掃作業 (古民家江口屋)



蓮根根切り作業 (戸崎・今井正様)

# 会 員 活 動 報 告



公園清掃作業 (大塚ファミリー公園)



剪定作業 (稲吉ふれあい公園)



草刈り作業 (松山瓦窯跡)



## 会員交流サロン

趣味「和竿作り」 野口 博 (敬称略)

早いものでシルバー人材センター会員に登録して十三年を迎えました。体を動かして、働かせて頂くことにより日々の生活に潤いが出来、一日一日が充実した毎日を過ごしています。さっそくですが、自分の趣味を書かせて頂きます。

長年釣りをしていて、主に小魚・手長海老・ワカサギを釣っていました。使用していたグラスファイバー・カーボン竿ではありふれていたもので、日本古来の良き竿がないかと感じ、和竿に興味を持ちました。それで思いついたのは布袋竹です。

根元の近い部分に布袋様の腹のような膨らみのあることから名前が付いたと本などに書いてあり、色んな形があり同じものが二本とありません、また非常に握りやすいので釣り竿の持ち手に使われたり、杖棒にも使われています。

布袋竹を乾燥、火で炙り油抜きをする、非常に硬く丈夫なので昔から釣り竿に利用され、見た目も油抜きをした布袋竹は艶々として塗料を使用した訳でもないのに光輝いて見えます。時間が経つにつれ、自然な色合いに落ち着きます。

グリップはこれで良しとして、繋ぎは布袋竹の先端部の竹穂先を使用し、これも火で炙り、油抜きしながら布で拭き道具で曲がり矯正し、穂先とグリップを接着剤にて繋ぎ合わせますが、これではまだまだ物足り無いなと思い、多種の綿糸と合わせ「繋ぎの装飾を思いつき」試しに色々工夫して見たところ思いのほかきれいな竿になり出来栄は上々だと思います。

これからも色々楽しみながら和竿を作りたいと思います。

## 理事会報告

### 令和四年度 第二回理事会

- ・日時 令和四年九月九日(金)
- ・場所 ウエルネスプラザ・多目的室
- ・出席者 理事八名 監事二名

#### (報告事項)

- ・令和四年度七月分事業運営状況の報告について
- ・書面による理事会の報告について
- ・正副理事長、並びに常務理事の職務執行状況報告について
- ・固定資産の取得並びに収支補正予算(案)について
- ・令和四年度普及啓発月間の活動計画について
- ・その他

### 令和四年度 第三回理事会

- ・日時 令和四年十二月九日(金)
- ・場所 ウエルネスプラザ・音楽室
- ・出席者 理事六名 監事二名

#### (報告事項)

- ・令和四年度十月分事業運営状況の報告について
- ・書面による理事会の報告について
- ・令和四年度シルバー人材センターの決意と要望について
- ・令和五年度予算概算要求等について

- ・令和四年度補正予算(案)について
- ・新規正会員の承認について

## これからの行事予定

### 〈一月〉

- ・仕事始め
- ・就業安全祈願
- ・入会希望者説明会

### 〈二月〉

- ・入会希望者説明会
- ・職群班リーダー会議

### 〈三月〉

- ・第四回理事会
- ・入会希望者説明会
- ・安全衛生委員会
- ・地域班長会議

## インボイス制度とシルバークラス会員の配分金について

今年十月から消費税の新しい方式として「インボイス制度」が始まります。この制度が導入されると、シルバークラス会員の皆さんにも影響が出てくる可能性があります。

会員の皆さんが就業したことによる配分金には、現在のところ(現行制度では)、消費税が含まれています。つまり配分金額は、就業による報酬金にプラスして消費税が加算されています。

## インボイス制度とは



しかし現在のところ、配分金(課税売上高)が一千万円を超えない場合は、配分金額のうちの消費税分は税務署に納める必要はありません。

しかし今年(令和五年)十月からは消費税に「インボイス制度」が新たに導入され、会員の皆さんに支払っている配分金については、消費税の仕入額控除の対象として認められなくなりました。要するに新制度が始まると、当シルバー人材センターは、会員に支払っている消費税と同額を税務署に納税しなければならぬのです。センターの運営にも大きな影響を及ぼす制度です。詳しい対応などが決まりましたら、また会員の皆さんにご案内いたします。(事務局・田口)

## 事務局からのお知らせ

就業中や就業先への移動中・帰宅途中の事故は、シルバークラス保険適用の有無に関わらず速やかに事務局までご連絡をお願いします。

また、自宅で骨折した・新型コロナウイルスに感染した等、シルバークラス業務以外の怪我や病気で就業出来ない場合も忘れずにご連絡をお願いします。

## 新会員加入状況と受注件数・就業率状況

新会員加入状況	
R4年4月1日～R4年11月30日の入会者	
霞ヶ浦地区	千代田地区
11名	18名
受注件数 (R4年4月～R4年11月末)	
1,113件	
就業率 (11月末)	
67.1%	

## 編集後記

今号の表紙写真を友人のデジタル一眼レフカメラで一緒に撮って来ました▼かつて私も社会人成りたて頃の月給三万円位の時に十万円位した一眼レフカメラを買いました▼先輩に保証人になって貰ったの月賦でした▼撮影技術を少し覚え風景や花を撮り、旅行の時もカメラを持って撮影▼当時の日本人は肩からカメラを下げて旅行する姿が当たり前でした▼赤色の薄暗い電灯を点けた狭い現像室で写真を焼いた経験も▼フィルムから印画紙に焼き付け現像液の中に浸すと徐々に画像が浮き上がり白黒でしたが感動でした▼五十年も経ったそのカメラはフィルム時代が終わる棚奥に仕舞われました▼そんな遠い昔を懐かしむ歳になりましたが諦めた時に老いは始まると言います▼卵に負けない亀にあやかり諦めない!と健康長寿を祈願します。(T・T)